福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（2月10日9時現在）

		１号機	２号機	３号機	４号機
滞留水の水位※ (2月10日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 ㎜未満)	O.P.+ 3,134 ㎜ (2月9日16時から変化なし)	O.P.+ 3,072 ㎜ (2月9日16時から12 ㎜上昇)	―
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,932 ㎜ (2月9日16時から9 ㎜上昇)	O.P.+ 3,097 ㎜ (2月9日16時から1 ㎜上昇)	O.P.+ 3,000 ㎜ (2月9日16時から12 ㎜上昇)	O.P.+ 2,978 ㎜ (2月9日16時から8 ㎜上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,322 ㎜ (2月9日16時から12 ㎜下降)	O.P.+ 3,278 ㎜ (2月9日16時から4 ㎜上昇)	O.P.+ 3,308 ㎜ (2月9日16時から13 ㎜上昇)	O.P.+ 3,000 ㎜ (2月9日16時から11 ㎜上昇)
	集中廃棄物処理施設における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 2,744 ㎜（初期値からの増加量3,961 ㎜，2月9日16時から65 ㎜下降） O.P.+ 2,865 ㎜（初期値からの増加量3,591 ㎜，2月9日16時から65 ㎜下降） O.P.+ 4,554 ㎜（床面からの水位758 ㎜，2月9日16時から16 ㎜上昇）		
滞留水の移送状況		―	２号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施 (2月7日14時14分～ 2月10日8時21分)	移送停止中	―
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置　：1月30日13時47分～　運転中 第二セシウム吸着装置（サリー）：2月6日13時33分～2月10日8時39分　運転 淡水化装置（逆浸透膜）　：水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮）　：水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		※第二セシウム吸着装置において、処理流量に低下傾向が見られることから、本日８時39分に同装置を一時停止し、フィルタの洗浄を実施。 ※本日８時45分、サイトバンカ建屋からプロセス主建屋へ移送開始。			

※ 水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。